

明日も生き続けるために

-生存のためのオルタナティブ-

ただ生き続けること、それ自体が社会問題になって数年が経ちます。この間、フリーター、非正規労働者の労働組合が生まれ、非正規や若者労働者の問題に対峙してきました。さらに、住居確保や反戦、反差別も関連して取り組まれるなど、動きに広がりを見せています。

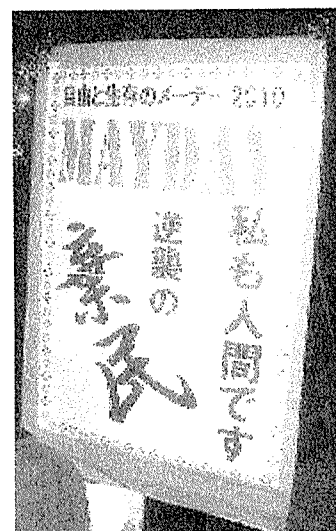


今回は東京から、フリーター全般労働組合執行委員の鈴木剛氏をお呼びして、各地で行われている生き続けるための取り組みを報告してもらい生存問題について考えます。オルタナティブの実践事例から、今後、どうやったら生き続けることができるのかを考えます。

●ゲスト●

・鈴木剛氏

(フリーター全般労働組合執行委員、
東京管理職ユニオン書記次長)



日時: 2010年9月28日(火)

18:30開場

会場: 仙台市市民活動サポートセンター研修室2

(仙台市青葉区一番町 Tel: 022-212-3010)

参加費: 500円

主催: 鈴木剛講演会実行委員会

sendaipurekari@gmail.com 090-3642-4373(高橋、18時以降)

●運営上の確認

政治的立場の違いを暴力によって解決することを実践し、それを正当化し続ける方の参加はおことわりします。